

第3部「飛び入り歓迎シンポ・
福祉人材と利用者の夢
～やまゆり園殺人事件、有料ホーム
殺人事件から考える～」

2016.4.15(土)

イイノカンファレンスセンター

撮影 渡部新太郎さん

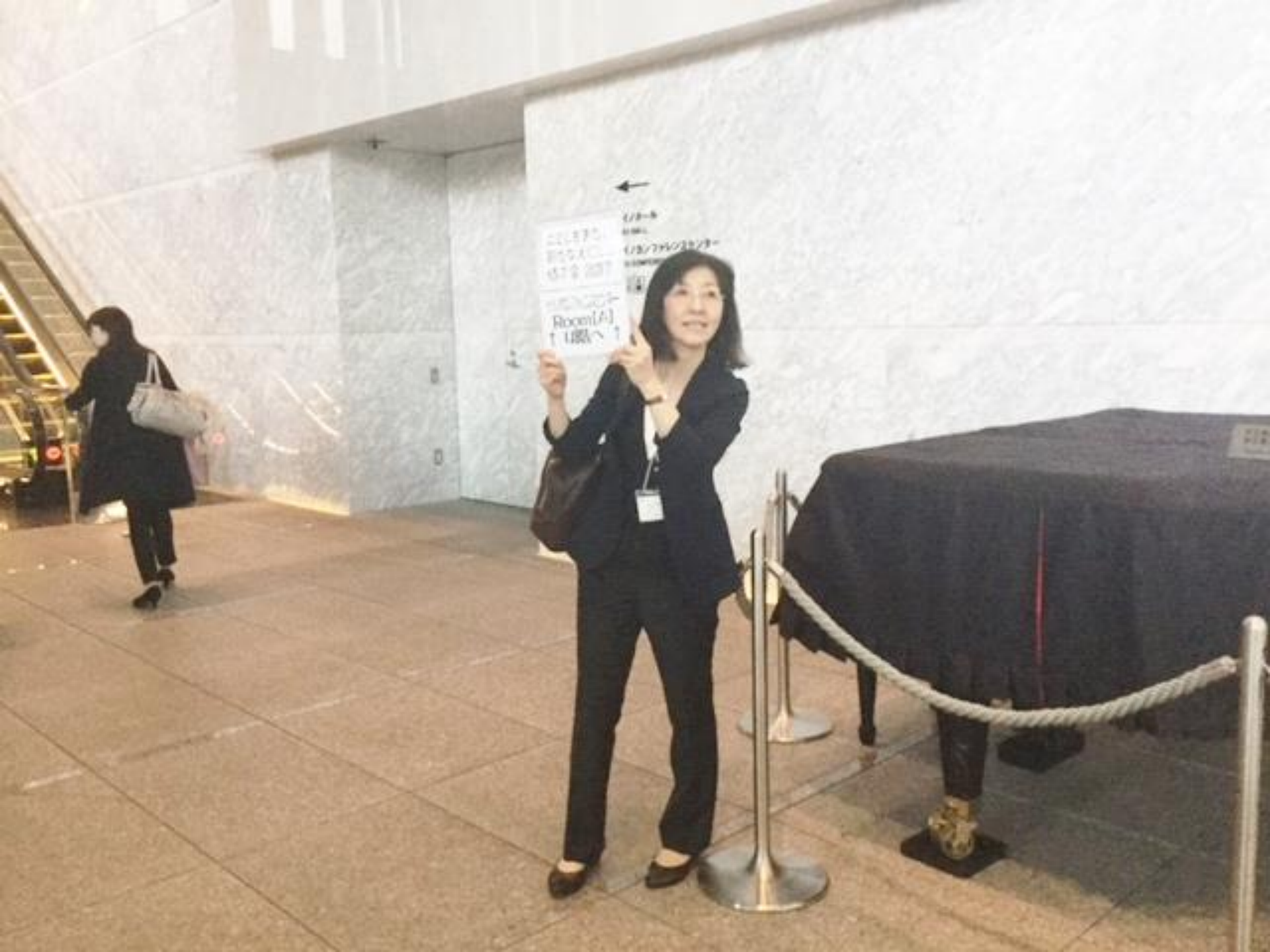


イトノカンファレンス
センター



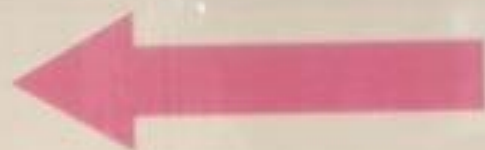
イイノホール
&カンファレン
スセンター







ことしもまた、新たなえにしを結ぶ会



Room A

イノホール&カンファレンスセンター



第1部・2部から
継続参加の方は、
受付は不要です。
サンドイッチを
おとりください。
会場オープン時間まで
お待ちください。



第一級・2級が、
遊覧客の多くは、
教習生が主だ。
その上、大抵、
おしゃべりな。
金持ち・大富豪は、
おしゃべりな。





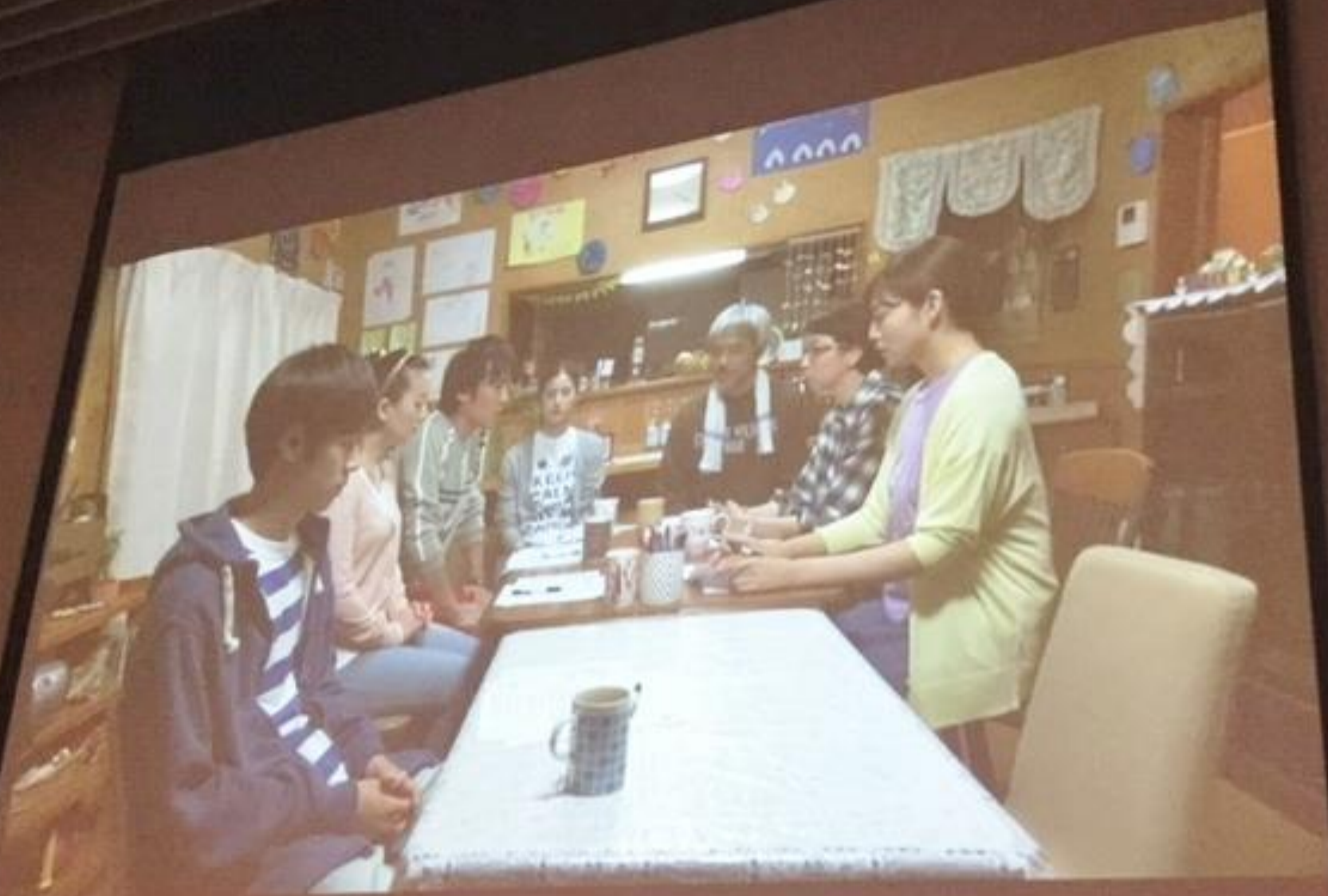




第3部
受付

こどもたち、
新たなえにしを
結ぶ会 2017















コーディネーター
ジャーナリスト
迫田 朋子さん
ともちゃん





コーディネーター
ジャーナリスト
迫田朋子さん
ともちゃん





コーディネーター
ジャーナリスト
迫田朋子さん
ともちゃん

中核部、部、局、課、室、課長、部長との
ふれあひ、この機会にぜひとも
ご参加
もろ方にご参加いただいております。
それ以外の皆様から、今後とも
当会の活動の発展に御協力をお願いいたします。

橋本武也さん

たけふ

野々村光子さん

みづちやん

馬場拓也さん

たくそ

高山和彦さん

こうじや

社会福祉法人同愛会
理事長

社会福祉法人豊川同寿会
常務理事

社会福祉法人同愛会
常務理事

社会福祉法人同愛会
常務理事





社会福祉法人愛川舜寿会
常務理事

馬場拓也さん

たくぞう

社会福祉法人同愛会





社会福祉法人愛川舜寿会
常務理事

馬場拓也さん
たくぞう

社会福祉法人同愛会
理事長

高山和彦さん



1992年(平成4年)12月26日

県 央

両親の病気で 「福祉の道」へ お年寄りの笑顔が励み

愛媛県
馬場拓也

「お父さん、お母さん、お年寄りって、みんな笑顔で暮らしている。それを見て、私も頑張りたい。福祉の道に進みたい。」



馬場拓也さん(左)と家族の思い出写真。

馬場拓也さん(28)は、両親の病気で、お年寄りの笑顔が励み、福祉の道に進みたい。お父さんは、お母さんは、お年寄りって、みんな笑顔で暮らしている。それを見て、私も頑張りたい。福祉の道に進みたい。

サンタは元酪農家

社会福祉法人愛媛県同慶会
理事長
高山和彦さん

社会福祉法人愛媛県同慶会
常務理事
馬場拓也さん

里ノ木
みつち



町立愛川中原中学校

第二回大会

社会福祉法人愛川晃寿会
理事長
高山和彦さん

社会福祉法人愛川晃寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくそ

野々村光
みつち

















社会福祉法人同愛会
理事長
高山和彦さん
こじま

社会福祉法人愛川興寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくそ

野々村光
みつち
Tokitomi









社会福祉法人豊川養寿会
理事長
高山和彦さん

社会福祉法人豊川養寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくそ

野々村光二
みつち



人の思いが

重なって

大きな大きな力になる。



社会福祉法人同慶会
理事長
高山和彦さん

社会福祉法人豊川興寿会
常務理事
馬場拓也さん

働き・暮らし応援センター
Tekitoroセンター長
野々村光子さん
みっちゃん



“へタクソのある彼らが地域を救う”
 ～未来への下ごしらえ～

働くということ

私たちは毎日たくさん
 “働きたい”と出会う。
 その“働きたい”思いには
 色んな意味がざっしり。
 家族への愛や自分のへタクソや
 自慢したい気持ち。
 稼いだお金で居酒屋へ、
 彼らの“働きたい”と出会う度、
 “働くこと”が持つ力の
 大きさに驚き、学ぶ。
 また“働くこと”は
 果敢な作業ではなく、
 生きる力を育むステージ。
 そんなステージに立つ者は、
 誰もが真剣、誰もがカッコイイ。
 輝く場所がここにある。

Tekitori



「就労を目標にしない。生き方をイメージする。」

本人の就労条件=応援団の工夫
[一人ひとりの「得意」の発見]



働く力・生きる力を育む
[得意を発見できる環境づくり]

Three people are seated at a long table during a panel discussion. From left to right:

- 高山和彦さん** (Takayama Kazuhiko) - 社会福祉法人同慶会 理事長 (President of Dōkei Kaisha, a social welfare corporation)
- 馬場拓也さん** (Bama Takuya) - 社会福祉法人愛川会 常務理事 (Executive Director of Aikawa Kaisha, a social welfare corporation)
- 野々村光子** (Ninomura Michiko) - 働き・暮らし応援センター "Tekitori" センター長 (Director of the "Tekitori" Center, a support center for work and life)

「引きこまれるという力」



今までも、これからも、
人生にミスは無し。

社会福祉法人同慶会
理事長
高山和彦
さん

社会福祉法人愛川舞寿会
常務理事
馬場拓也
さん

働き・暮らし応援センター
Tekitō Center
野々村光子
みつちや





社会福祉法人同和園
常務理事

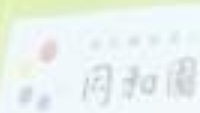
橋本武也
さん

たぐ坊

サービスの質の確保

介護人材の確保

安心して働ける環境



高

手

アンケート結果から見えてきたこと

総合満足（大分類）は、全ての設問項目の平均値は、同和園全体で京都府の平均より良い結果であった。

大分類

	同和園	京都府平均
総合満足の平均	3.90	3.62

中分類

	同和園	京都府平均
職場内環境	4.02	3.67
上司の機能	3.79	3.59
キャリアパスと人材育成	3.72	3.47
ワークライフバランス	3.69	3.52
職員の処遇	3.58	3.34
会社の方針	4.02	3.66
自己実現	3.87	3.6

しかし、中分類をみると、課題が分かる結果となった。特に「職員の処遇」や「ワークライフバランス」に対しては、京都府平均は超えているが部署によってバラツキが生じている。小分類の「休みが取れにくい」や「労働時間が長い」に対する改善を施設部を中心に行う必要性が高いことが明確になった。

「働きやすさ」「働きがい」について

介護業界での離職原因の1番が「職場の人間関係」とであるが、職場内環境のすべての小分類で、同和園全体の評価として、京都府の平均よりかなり高い結果となった。

同和園全体の評価として、「働きやすい職場」「働きがいのある職場」であると一定評価する事が出来ます。

5点満点での職員アンケート実施(平成28年6月) *組織活性化プログラム

中分類	小分類	京都府	同和園
職場内環境	職場では、職員が日頃から助け合っている	3.93	4.30
	職場で何か問題があれば、上司や同僚と気軽に相談できる	3.76	4.13
	職場では、仕事が計画的に行なわれている	3.59	3.92
	職場では、サービスや仕事の改善提案が奨励されている	3.53	3.82
	職場内におけるリスクに対し、対策が取られている	3.52	3.92

中分類	小分類	京都府	同和園
法人方針	法人は、改善に向けた手法や技術を積極的に取り入れている	3.46	3.83
	法人は、利用者の満足度を高めるよう努めている	3.83	4.17
	法人は、地域の課題、ニーズに対して積極的に対応している	3.60	4.14
	私は、法人の理念や方針に共感している	3.77	3.94



社会福祉法人同愛会
理事長
高山和彦さん
いづみ

社会福祉法人愛川興寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくぞう

働き・暮らし応援セン
"Tekitō"センタ
野々村光一さん
みつち











社会福祉法人同和園
理事長
高山和彦さん
いづみ

社会福祉法人豊川興寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくそ

働き・暮らし応援センター
Tekitoroセンター長
野々村光子さん
みつちゃん

社会福祉法人同和園
常務理事
橋本武也さん
たす坊







「ぶ〜け」のシステム

愛する人との生活を支える



1. 登録者同士の出会いのチャンスを創る
2. 交際のフォローアップや愛する人との暮らしづくりを応援
3. 豊かな暮らしが続くようサポート









社会福祉法人同愛会
理事長

社会福祉法人愛川舞寿会
常務理事
馬場拓也さん
たくそう

働き・暮らし応援センター
"Tekitō"センター長
野々村光子さん
みつちゃん

社会福祉法人同和園
常務理事
橋本武也さん
たふ坊





